

令和6年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

千葉県

行 事 名 称	市川市文化財防火デー消防総合訓練
実施期間・日時	令和7年1月24日（金）午前10:00～11:00
実 施 場 所	日蓮宗大本山正中山法華経寺
主 催 者	市川市消防局

■実施内容

訓練の想定

令和7年1月24日（金）10時00分、マグニチュード7.2（市川市は震度6強規模）の首都直下型地震が発生した。この地震が原因となり、市川市中山2丁目10番中山法華経寺境内の祖師堂から出火した火災は、自衛消防隊の初期消火活動にもかかわらず延焼拡大し、周辺の建物へ延焼危険がある。又、参拝者が祖師堂から非難する際落下物により負傷。被害は拡大する様相を呈している。

訓練の内容

通報・連絡訓練、避難・重要物搬出訓練、初期消火訓練、救出・救護訓練、一斉放水訓練

参加者及び役割分担

市川市消防局常設隊	55名	全体統括、放水訓練、講評
消防団隊	28名	放水訓練
女性消防団	2名	救護訓練
女性消防クラブ	4名	救護訓練
自衛消防隊	25名	放水訓練 通報・連絡訓練、避難・重要物搬出訓練、初期消火訓練
船橋市応援隊	10名	放水訓練
みどり幼稚園	50名	避難訓練
市川市教育委員会	2名	現場立合い

特に工夫した点

会場である法華経寺の近隣自治体である船橋市消防局及び消防団に応援隊として訓練に参加していただき、自治体間での連携強化を図った。

問題点・課題

現在、消防局にて取りまとめ中。

その他

実施会場である法華経寺は、毎年文化財防火デーにおける消防総合訓練の他、施設としても放水銃や火災報知機、避雷設備などを有し、日頃より文化財防火には高い意識を持っている。

訓練風景



放水訓練



講評